

国道51号交通安全対策(鹿嶋消防署南交差点改良)の新規事業化について

国土交通省から、国道51号交通安全対策（鹿嶋消防署南交差点改良）の新規事業化について、発表がありましたのでお知らせします。

■これまでの経過など

2002FIFAワールドカップ開催時に、新神宮橋から鹿嶋市清水までの区間を「一般国道51号鹿嶋バイパス」として、暫定2車線での供用開始。

Jリーグ開催時や海水浴シーズンには大渋滞が発生しており、また近年では、2019年に茨城国体、2020年には東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会のサッカー競技会場として茨城カシマスタジアムでの開催が正式に決定したことから、国・県に対し、市を代表して鹿嶋市長が先頭となり、4車線化の整備促進及び新規事業化要望を継続して実施してきたところです。

■今後の動き

国土交通省から、国道51号交通安全対策（鹿嶋消防署南交差点改良）の新規事業化について、発表がありましたのでお知らせします。（別紙参照）

なお、市としては、これら車線拡幅を伴う国道51号交通安全対策（鹿嶋消防署南交差点改良）の早期完成に向け、国、県と連携を図るなど、積極的に協力してまいります。

■添付資料

事業概要資料・・・1枚

■本件に関するお問い合わせ先

鹿嶋市 都市整備部 道路建設課 担当：内田

TEL：0299-82-2911（内線400） E-mail：dourokensetu1@city.ibaraki-kashima.lg.jp

（事業に関する詳細なお問い合わせについては、国土交通省常陸河川国道事務所 TEL:029-240-4061へ）

かしま しょうぼうしよ みなみ
国道51号 茨城51号交通安全対策(鹿嶋消防署南交差点改良)

H31年度事業費:6.96億円

【茨城県】直轄

事業の概要

かしま しょうぼうしよみなみ おおふなつ きた
 国道51号鹿嶋消防署南交差点周辺の大船津北交差点からスタジアム北交差点の間では、
 複数の交差点が近接している上、上下線とも片側1車線区間と2車線区間が混在していることから、
 車両間の速度差が生じ、追突事故が多く発生しています。

かしま おおふなつ しみず
 このため、鹿嶋市大船津から清水までの延長約4.8km
 の区間において、車線拡幅(片側2車線化)を行い、交通円滑化を図ることで、追突時事故の低減を図ります。



平成31年度予定

平成31年度は、調査設計、工事を実施する予定です。

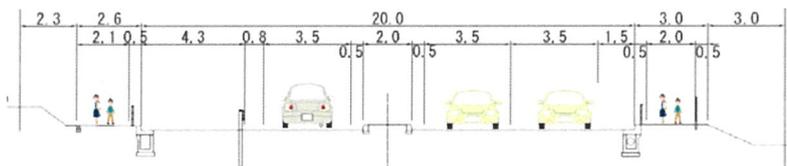
位置図



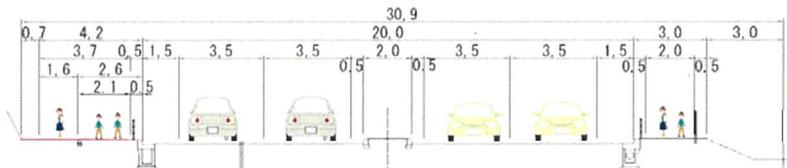
横断図 (A-A断面)

単位:m

現況

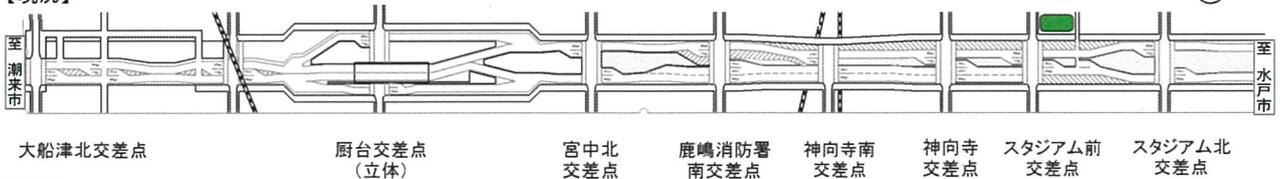


計画

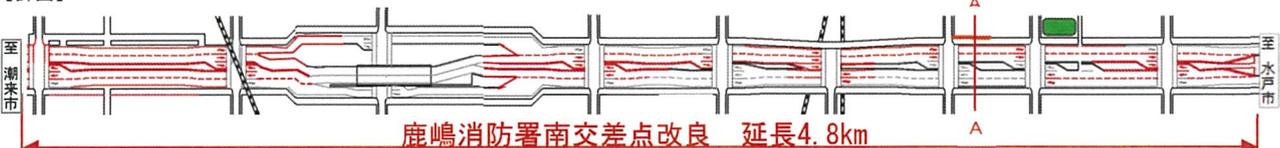


計画平面図

【現況】



【計画】



事業の効果

○車線拡幅を行い片側1車線を2車線化することで、交通円滑化を図ることにより、追突事故の低減が期待されます。